

平成25年度

湯沢砂防だより

No.8

平成25年7月1日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～大学生が地すべり対策現場で学びました。～

群馬大学 理工学研究院の若井教授ほか、学生12名（大学院生5名、四年生6名、三年生1名）が、地盤工学研究室の研究として、6月26日に、魚沼市大白川地区で、土石流の流出防止として行っている、地すべり対策工事の現地状況や、横ボーリングによる地下水排除などを学びました。

これについては工事を担当している湯沢砂防事務所からご案内したものです。



事前 概要説明



現地説明状況



地すべり滑落崖見学



横ボーリング施工見学

当日は梅雨時期の雨が降る中でしたが、学生さんたちは、熱心に質問し、学ばれました。
湯沢砂防事務所では、砂防事業を皆様に理解していただくため、このような取組を行っています。